

## 第1回 技術クラブ報告

- 1 日時 平成28年6月22日(水) 18:30~20:00
- 2 場所 静岡大学教育学部附属浜松中学校 西館授業研究室
- 3 内容 「学習したことを家で活用できる教材で、計測と制御や生物育成の教材開発」

生物育成を主体として電気分野と情報分野の学習を行えるような教材の開発ができないか、静岡大学名誉教授の望月先生を招いて研修会を開いた。その中で、プログラムを生徒で工夫して作成し、機器の制御を行える装置が開発できないかを考えた。今回の教材で制御するものについては、様々なアイデアが出されたが、制御していくものが増えるほど複雑になるため、生徒が扱いやすいものとして、

### 水やり(冠水) ・ 光の制御

の二つに絞り、開発していくことにした。

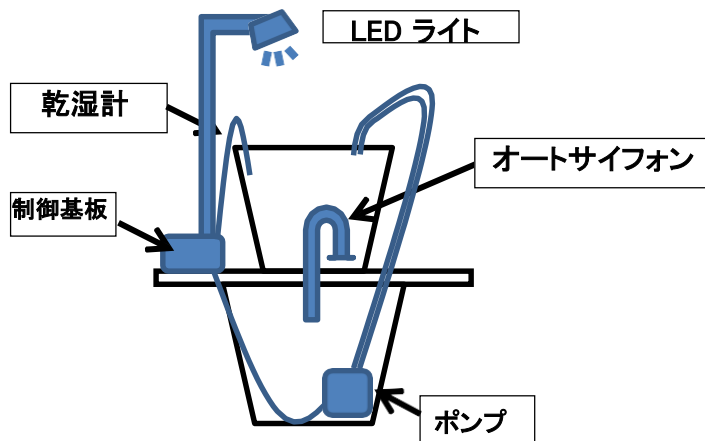


図1 装置の相談の様子

また、右の装置を用いてどのような野菜を育てていくか、そして、土か養液のどちらを用いて栽培を行っていくのかなどを話し合い、育てるものについては、葉物野菜のサニーレタスを栽培していくこと、そして土を用いて栽培していくことを決めた。次回からは実際の装置についてさらに検討をしていきたいと考えている。

また、水やりに使用するポンプを提示しながらどのような装置が開発可能か確認を行った。実際に購入したポンプと鉢をもとにどのようなものにしていくかを相談した。

そして、この装置は学校だけでなく家庭で行うことも考えているので、どの家庭でも生徒が使用できるような、大きさにしていくことを確認した。



静岡大学名誉教授 望月 雄藏先生よりメッセージをいただきました。

浜松の技術クラブが、活動しております。当面は、浜松市技術科研修会のための教材の検討です。多くの方の知恵を結集して、研修会を成功に導きたいものです。

新しい学習指導要領が検討される度に、技術科(技術家庭科技術分野)の存廃が話題になります。遠くから他人事のように眺めている余裕はもうありません。先生方は、本来の授業の他に校務や部活動等でお忙しいとは思いますが、この際は、未来に残せる資産として素晴らしい教材を作るのに協力できませんか？

多くの先生方の集まりこそ大きな力になると確信しております。是非、ご参加下さい。